

プレスリリース

PRESS RELEASE

【改訂版】

アーツ前橋企画展

「Art Meets 02 大西伸明／相川勝」展

2015年3月21日（土）～6月7日（日）



上) 1. 大西伸明 《shohaburokku》 樹脂に彩色 2008－2014 撮影=宮脇慎太郎

下) 2. 相川勝 《Nick Hoffman(teacher) Sept/28/2013 21:06 Oregon, U.S.A.》 ゼラチン・
シルバークラウド 2013 年



はじめに

アーツ前橋は、さまざまな人々がここでアートに出会い、アートを通じて創造的な日常を発見し、多様な考え方や感性に触れていただくことを目的に、中堅アーティストを紹介する企画展「Art Meets」を開催します。第2回は大西伸明(1972年生まれ)と相川勝(1978年生まれ)です。

大西伸明は植物や産業製品などを樹脂と彩色によって複製する作品をつくります。相川勝は流通するCDを描画と作家の声によって再現する作品や、インターネット回線による電話サービス Skype を利用してピンホールカメラで撮影するデジタルとアナログ技術を混在させた作品を制作します。

技術の発達に伴い、私たちの周りでは多くの物と情報が溢れ、それらは日々生まれては忘却され、廃棄されていきます。二人の作家はデジタル技術や機械化により安価に量産される商品／物質を、作家の想像力と造形力により唯一のものへと生まれ変わらせます。私たちが見過ごしていた物質の存在価値を再認識できる展覧会です。

アーツ前橋

開催概要

【展覧会名称】「Art Meets 02 大西伸明／相川勝」

【会 期】2015 年 3 月 21 日（土・祝）～ 6 月 7 日（日） 68 日間

【開 館 時 間】11 時～19 時（入館は 18 時 30 分まで）

【休 館 日】水曜日（祝日にあたる 4 月 29 日、5 月 6 日は開館し、翌日休館）

【会 場】アーツ前橋 ギャラリー1

【観 覧 料】無料

【主 催】アーツ前橋

【助 成】平成 26 年度 文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

■同時開催

【展覧会名称】「小泉明郎 捕われた声は静寂の夢を見る」

【会 期】2015 年 3 月 21 日（土・祝）～ 6 月 7 日（日） 68 日間

【開 館 時 間】11 時～19 時（入館は 18 時 30 分まで）

【会 場】アーツ前橋 地下ギャラリー

【観 覧 料】一般：500 円／学生・65 歳以上・団体：300 円／高校生以下：無料

※4 月 12 日（日）は無料（前橋中心商店街ツナガリズム祭り）

※障害者手帳等をお持ちの方と介護者 1 名は無料

※以下のいずれかの条件でご来館の方は 300 円

①リピーター割：チケットの半券をお持ちの方（1 回のみ有効）

②ペア割：2 日、22 日に来館された方

③トワイライト割：17 時以降に来館された方

【後 援】朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、
毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信
社、群馬テレビ、エフエム群馬、まえばし C I T Y エフエム

■関連イベント

型取りワークショップ

日 時：5月17日（日）10：00～16：00
会 場：アーツ前橋 スタジオ
参加費：無料
講 師：大西伸明
定 員：先着 15 名（要事前申込み）
内 容：いつも見慣れた日用品を粘土で型取りして、複製を作ります。

相川勝撮影会

日 時：4月5日（日）、4月26日（日）、5月3日（日）13：00～19：00
会 場：アーツ前橋 ギャラリー1
参加費：無料
講 師：相川勝
定 員：各日先着 20 名（要事前申込み）
内 容：インターネット回線による電話サービス「スカイプ」とピンホールカメラを使った撮影会を行います。アーツ前橋の来場者と東京にいる作家を「スカイプ」でつなぎます。撮影された写真は、会期中アーツ前橋にて展示されます。

学芸員によるギャラリーツアー

期 日：4月11日（土）、4月25日（土）、5月23日（土）
時 間：14：00～（約 30 分）
会 場：アーツ前橋 ギャラリー
申込み：事前申込みは不要です。開始時間までに 1 階総合案内へお越しください。

こどもアート探検

期 日：3月29日（日）、5月9日（日）、6月6日（日）
時 間：14：00～（約 30 分）
会 場：アーツ前橋 ギャラリー
対 象：中学生以下（要事前申込み）

作家略歴

大西 伸明（おおにし のぶあき）

1972 年岡山県生まれ、京都府在住。1998 年京都市立芸術大学大学院美術研究科版画専攻修了。2013～14 年ベルリン芸術大学ゲストチューデント／イケムラレイコ教室。現在京都市立芸術大学准教授。銅版画作品を制作する過程で立体物を用いるようになり型取り制作を始める。版画と型取りの技法の相似性に関心を抱き、現在の作品に至る。錆びたシャベルや壊れたトルソなど、大量生産された産業製品が使われていく刹那に見せる様や、落ち葉や枝のように複数存在する自然物のひと時のすがたを複製した作品を制作している。

【主な展覧会等】

2006 年「Desktop,Dress,Gray」（国際芸術センター青森、青森）、2008 年「無名の輪郭」（INAX ギャラリー2、東京）、「LOVERS LOVERS」（入善町下山芸術の森発電所美術館、富山）、2009 年「垂直集め」（アートギャラリーC・スクエア、中京大学、愛知）、2010 年「Chain」（ギャラリーノマル、大阪）、「新しい過去」（MA2 ギャラリー、東京）、2011 年「Nobuaki Onishi Exhibition」（Georgia Scherman Project、トロント）、「注目作家紹介プログラム チャンネル vol.2 Untitled」（兵庫県立美術館、兵庫）、2013 年「Red is Gray」（CAPSULE、東京）など。

【主なグループ展】

2004 年「アートコートフロンティア」（アートコートギャラリー、大阪）、2007 年「版という距離」（京都芸術センター、京都）、2008 年「共鳴する美術 2008」（倉敷市立美術館、岡山）、2010 年「内在の風景」（west space、メルボルン）、2011 年「Close Encounter」（AKI Gallery、台北）、「内在の風景」（小山市車屋美術館、栃木）、2012 年「自由になれるとき・現代美術はおもしろい！」（岡山県立美術館、岡山）、2013 年「TESTING GROUND:DISAPPEARING INTO ONE」（Zabludowicz Collection、ロンドン）、2014 年「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.04 リアルをめぐる」（高松市美術館、香川）、「プリントで何？一境界を越えて」（市原湖畔美術館、千葉）ほか、展覧会、受賞歴多数。

■貸出図版

3. 大西伸明《denkyu》 2013 年 樹脂、金属他 撮影=クリスチャン・カップロー



4. 大西伸明《akaenpitsu》 2010 年 樹脂、アクリル絵具 撮影=長塚秀人



5. 大西伸明《LOVERS LOVERS#4》 2011 年 樹脂に彩色 撮影=豊浦英明



作家略歴

相川 勝（あいかわ まさる）

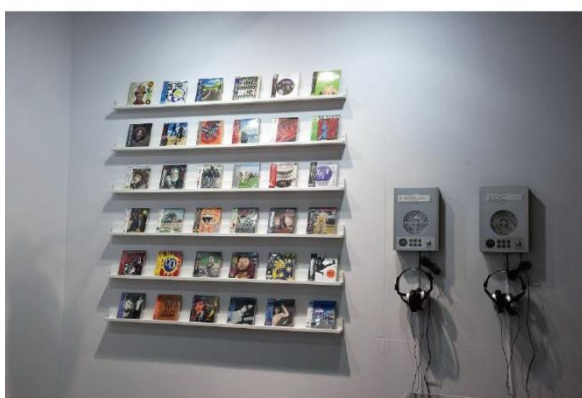
1978 年ペルー共和国生まれ、東京都在住。2004 年多摩美術大学美術学部情報デザイン学科メディア芸術コース卒業。在学時より「複製」や「身体」をテーマに制作する。2009 年に自身の思い入れのある CD のパッケージから内容までを絵筆と声により模写した作品《CDs》を発表し注目を集める。近年はこのシリーズと並行して、自作のピンホールカメラにより、パソコンやタブレット端末の画面を撮影するシリーズを制作している。ひとつはインターネット回線による電話サービス「Skype」を利用し、接続先の相手を撮影するシリーズ。もう一つはセキュリティカメラアプリを利用して、ライブカメラの映像を撮影する《Postcards》シリーズを制作している。

【主な展覧会等】

2003 年 Media Select 展（名古屋アートポート、愛知）、2008 年個展（STAIRWELL GALLERY、アメリカ）、「Artificial World」（Mountain Fold Gallery、ニューヨーク）、2009 年相川勝展「CDs」（スーパーデラックス、東京）、2010 年「六本木クロッシング 2010 展：芸術は可能か？」（森美術館、東京）、2011 年「Gateway Japan」（Torrance Art Museum、トーランス）、「After Effect」（4A Centre for Contemporary Asian Art、シドニー）、2013 年「10 年代の無条件降伏」（eitoeiko、東京）、2014 年「あなたがここにいてほしい」（eitoeiko、東京）、2014 年「鉄道芸術祭 vol.4」（アートエリア B1、大阪）など。

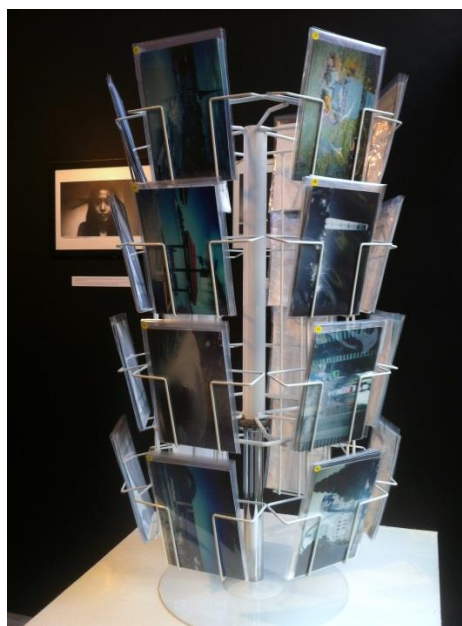
■貸出図版

6. 相川勝《CDs》 2007 年ー カンバス、アクリル絵具、ケントボード、CD-ROM 撮影＝和田高弘



左) 7. 相川勝《Virgin Island, St. Cloix》 2013 年 タイプC プリント

右) 8. 相川勝《Postcards》 2013 年ー タイプC プリント



アーツ前橋企画展「Art Meets 02 大西伸明／相川勝」広報用画像申込書

アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像（JPEG）をメールにてお送りいたします。

* 本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供致します。個人のブログへの掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。

* 掲載にあたっては、写真に添付してあるキャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	画像キャプション
1	大西伸明《shohaburokku》 樹脂に彩色 2008－2014 撮影=宮脇慎太郎
2	相川勝《Nick Hoffman(teacher) Sept/28/2013 21:06 Oregon, U. S. A.》ゼラチン・シルバープリント 2013 年
3	大西伸明《denkyu》 2013 年 樹脂、金属他 撮影=クリスチャン・カップロー
4	大西伸明《akaenpitsu》 2010 年 樹脂、アクリル絵具 撮影=長塚秀人
5	大西伸明《LOVERS LOVERS#4》 2011 年 樹脂に彩色 撮影=豊浦英明
6	相川勝《CDs》 2007 年－ カンバス、アクリル絵具、ケントボード、CD-ROM 撮影=和田高弘
7	相川勝《Virgin Island, St. Cloix》 2013 年 タイプC プリント
8	相川勝《Postcards》 2013 年－ タイプC プリント

媒体情報 * できるだけ詳しくご記入ください。

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地：	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	

記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名称と会期を表記してください。
- ・写真を掲載する場合は、写真に添付してあるキャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・取材、収録等の取材は、必ず事前にお問い合わせください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。

お問い合わせ先

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 担当 山田（広報担当）、吉田（学芸担当）

〒371 - 0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL : 027-230-1144

FAX : 027-232-2016

ホームページ : <http://artsmaebashi.jp>

E-MAIL : artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

交通案内

●公共機関

JR 前橋駅から徒歩約 10 分

上毛電鉄 中央前橋駅から徒歩約 5 分

●自動車

関越自動車道 前橋 I.C から車で

約 15 分

